

新たな組織的かつ不適正な問題

3月31日に自民党多数派によって幕引きされた「不正経理調査特別委員会」の調査報告書の中に「今後県において、新たに組織的かつ不適正な問題が生じた場合には、新たな特別委員会を立ち上げることを議会として判断する。」(P14)と明記されています。

4月以後、早々に安房農林振興センター管轄の広域農道工事(国庫補助事業)の**完成報告書の虚偽報告**が明るみになりました。
国庫補助事業なので、加算金を加えて国に返還する可能性もあります。

5月28日、2003年～2008年(6年間)の「公社等外郭団体における経理調査結果について」の報告では、16団体で約7700万円の不正額が公表されました。また、**突合できないものが、約53%**、回収不可能なプール金は算定すらできない状況です。

これも不正経理の「翌年度納入」と同じだと思います。

【公社等外郭団体における経理処理の結果について】

調査対象額：853,220千円

団体数	突合できた額	不適正な額	適正とみなされる額	不突合額
16	402,482	51,312	351,170	450,738
		6.0%	41.2%	52.8%

県庁全体でも突合できない額は、調査対象額の30.5%でした。公社等外郭団体における突合できない理由は「**主に取引業者の廃業により関係帳簿の入手が困難であったことによる**」とのこと。

【主な突合できない理由とその額】

廃業	2業者	1億5千万円
帳簿破棄	18業者	1億7千万円
帳簿提出拒否	6業者	7千万円

帳簿の保存期間は5年～7年、それを破棄してよいのでしょうか。

【取引業者の廃業により関係帳簿の入手が困難であった状況】

単位：千円

団体名	調査対象額	不適正な額	不突合額	不突合額/調査対象額	プール金
千葉県身体障害者福祉事業団	167,566	607	148,355	88.5%	?
千葉県社会福祉事業団	46,799	19,789	11,626	24.8%	13,836
千葉県文化振興財団	29,387	3,023	17,996	61.2%	113
千葉県産業振興センター	106,920	9,794	85,197	79.7%	?
千葉県水産振興公社	1,412	176	1,089	77.1%	2,289
千葉県教育振興財団	155,773	4,389	99,786	64.1%	?

太字の団体が「**主に取引業者の廃業により関係帳簿の入手が困難であった**」団体です。この不突合額は、県庁のように推定による不正額も算定されず、全て、適正と同様に扱われています。しかも、**これらの団体は県幹部職員**の天下り先。何だか、においますね。
これは、「**新たな組織的かつ不適正な問題**」ではないでしょうか。

